

流量校正セット

AS-510 用 / AS-520 用 / APS-7 用 / APS-72 用

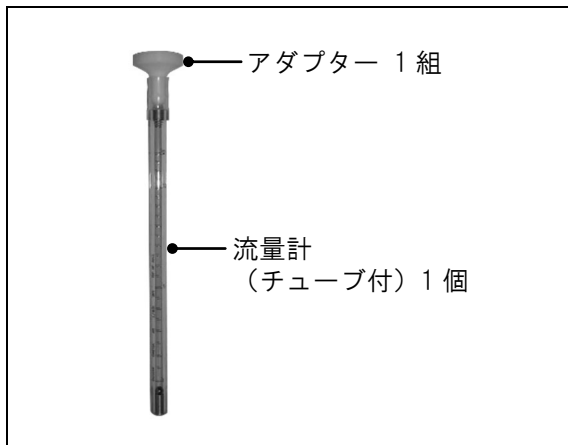
OPERATION MANUAL

取扱説明書

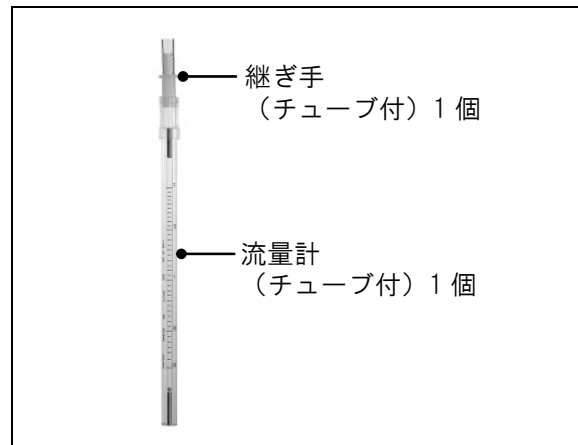
このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくお使いください。お読みにになった後はいつでも取り出せる場所に保管してください。

■中に入っているもの（ご使用前にご確認ください）

- 流量校正セット AS-510 用（080140-5106）
- 流量校正セット APS-7 用（080140-706）



- 流量校正セット AS-520 用（080140-5206）
- 流量校正セット APS-72 用（080140-726）



■特徴

- アスベストサンプラー用の基準流量計です。
- アスベストサンプラー用ホルダーへ接続するだけで、フィルター装着状態での吸引流量を校正することができます。
- AS-510 と APS-7 用、AS-520 と APS-72 用はそれぞれ流量計の流量測定範囲と流量計接続側のホース口外径が異なります。

■仕様

品目コード	080140-5106	080140-5206	080140-706	080140-726
品名	流量校正セット AS-510 用	流量校正セット AS-520 用	流量校正セット APS-7 用	流量校正セット APS-72 用
流量測定範囲	1 ~ 12 L/min		0.2 ~ 2 L/min	
流量換算	20℃ 1 気圧			
フロート読み位置	ボール中央			

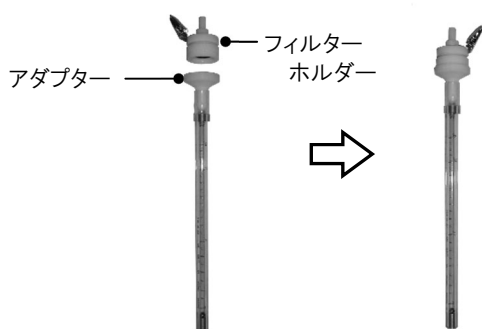
■使用方法

⚠️ 注意

- フロートの位置は周囲の温度や気圧によって上下に変化します。流量の補正方法については、「作業環境測定ガイドブック」等をご参照ください。
- フロートの読み位置はボール中央です。
- 流量計は、フロートがテーパー管に接触したり、不規則な上下運動や回転をしたりしないように、鉛直の状態でご使用ください。
- フィルターホルダーやアスベストサンプリングホルダーは、漏れがないようしっかりとアダプターや継ぎ手のチューブに取り付けてください。
- テーパー管とフロートの隙間に粉じん、水分等が入ると、詰まったりフロートが不安定になったりします。流量計を使用する場合は、粉じん等が流量計内に流入しないようにしてください。

●流量校正セット AS-510 用 (080140-5106)

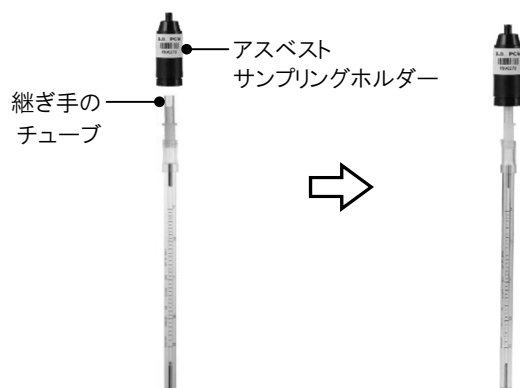
●流量校正セット APS-7 用 (080140-706)



- ① フィルターホルダーをアダプターにねじ込んで締めつけます。
- ② フィルターホルダーのホース口にチューブを接続した後、ポンプを作動し、流量校正を行ってください。

●流量校正セット AS-520 用 (080140-5206)

●流量校正セット APS-72 用 (080140-726)



- ① 継ぎ手のチューブをアスベストサンプリングホルダーの奥まで差し込みます。
- ② アスベストサンプリングホルダーのホース口にチューブを接続した後、ポンプを作動し、流量校正を行ってください。

■石綿ばく露環境で使用した製品の修理・校正依頼について（お願い）

お客様および当社修理・校正担当の石綿ばく露被害を防止するため、石綿ばく露環境で使用した製品の修理または校正ご依頼の際には下記の方法をご参照の上、ご協力いただけますようお願いいたします。

- ① 修理・校正依頼品から石綿を十分に取り除いてから修理・校正をご依頼ください。石綿除去後に、修理・校正依頼品と付属品を耐水性のある透明で丈夫な袋（2重）に入れて密封し、それを箱に梱包してください。密封の際は、袋の外側から修理・校正依頼品のシリアルナンバーや付属品の数がチェックできるようご留意をお願いいたします。
- ② [修理品依頼伝票]の[故障状態・依頼内容詳細]欄に必ず「AS」とご明記ください。または石綿測定に使用したことをご明記ください。当製品でこれらの記載がない場合、営業担当者より石綿ばく露の有無を確認させていただくことがあります。
- ③ 修理・校正依頼品を宅急便で販売店や当社に送付いただく際の送り状の[記事欄]・[品名欄]などに、修理・校正依頼品の型番に加えて「AS」と追記してください。これは開梱時にカッターなどで密封している袋を傷つけないための措置です。

 **柴田科学株式会社**

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）
☎0120-228-766 FAX 048-933-1590

<http://www.sibata.co.jp>